

(仮称) かしわら認定こども園新築工事説明会での質疑とその回答

No	質 疑	質疑に対する回答
1	<p>前面の道路（市道清州今町線）には特に雨日の送迎の時間帯に路上駐車が多く渋滞が発生している現状を平成29(2017)年10月の設計前の計画説明会で話をしたが、それに関する対策はどのようにになっているか。</p> <p>現在のところ何も改善されておらず、前面道路には小学生の車での送迎のための停車があること、時間調整のため停車しているバスやトラックがあること、雨の日には横断歩道上に停車・駐車している車もあることなど、このような状況が続くのであれば、いつか事故が発生してしまうのではないか。</p> <p>市内のどこでも路上駐車・渋滞等が発生していると思うが、事故が発生しないようにどのように対策をしていくつもりなのか。</p>	<p>現在の民間保育園ではほとんどが駐車場を用意されていますが、市内公立保育所には駐車場がなく、前々から検討課題として認識しており、検討・対策等を行ってきた内容です。</p> <p>今回計画している（仮称）かしわら認定こども園では、新たに0歳児保育を開始するなどの事情から設計の段階で1台でも多く駐車場を確保するよう努めました。</p> <p>結果として、法令や敷地制限等の関係から（仮称）かしわら認定こども園として2台の駐車場を確保することになりました。しかし、現在の状況では、2台では前面道路の路上駐車、渋滞等はおそらく解消できないと考えています。</p> <p>現在の公立保育所利用者には、入所申込時に公立保育所には駐車場がないことをお伝えし、ご了承いただいた上でご入所いただいているので、どうしても車の送迎になってしまう場合の対策を市が保護者に求め、検討し、また、それらを守っていただくようにご理解とご協力を仰ぐのが保育所等の役目であると考えています。地区は違いますが、近隣の月極駐車場を保護者が借りておられるなどの例もあります。</p> <p>柏原保育所のケースでは、送迎や荷物の状況も重々理解できますが、現在は車での送迎を禁止している立場ですので、保護者には車での送迎をやめていただき、必要なときには近隣のコインパーキングや柏原駅西口自動車駐車場(30分無料)を利用いただくなど保護者にご理解とご協力をお願いしている状況です。これまで改善できず、ご近隣に迷惑をかけてしまっていたことについては申し訳なく思います。</p> <p>今後は今まで以上に強く保護者にご理解・ご協力をお願いするとともに、0歳児保育を開始すること、それに伴うようだい入所も増加することを想定し、新園舎開園後の駐車場の運用も含め、以下を対策として取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保育所・認定こども園の送迎の時間帯など、警察と協力し、職員等で定期的に見守りを行うこと。 ② 送迎時の荷物の負担を減らすため、0歳児～5歳児まで午睡用のベッドを導入すること。 ③ 小学校の協力も不可欠になるので教育委員会などにも協力を仰いでいくこと。
2	<p>南側橋につながる部分には信号のない歩道がある、今回計画している（仮称）かしわら認定こども園では北側に出入り口が移動しており、横断歩道のない北側の橋を利用する者が増えると予想できる。北側橋に横断歩道や信号を設ける予定はあるのか。</p>	<p>現在のところ予定はありません。</p>

(仮称) かしわら認定こども園新築工事説明会での質疑とその回答

No	質 疑	質疑に対する回答
3	工事中の柏原保育所の園庭がなくなるタイミングがあるが、外遊びはどうなるのか。	新園舎の建設後、現柏原保育所の解体の際に一時的に園庭がなくなります。 その期間については、2歳児までの低年齢児は新しい園舎で身体いっぱい遊べるように工夫していきたいと思います。 3歳児以上については、柏原西幼稚園の園庭で遊ぶなどして交流を深め、子どもたちを満足させていきたいと考えています。
4	平成29(2017)年10月の計画説明会で地区として要望したと思うが、南側道路の拡幅について、なぜ小学校の南門あたりまで拡幅しないのか。歪な形状になるのではないか。 中途半端に広げることで車が進入してしまうのではないか。	歪な形状にはなりますが、今回の工事では(仮称)かしわら認定こども園の敷地となる部分について、法によって必要となる道路幅を確保するための後退を行い、地区の要望である保育所南側道路の一部については拡幅されることになります。 認定こども園の敷地外となる部分の拡幅については、現在のところ予定はありません。 現状でも住民以外の車の進入があると聞いています。小学校南門から南に向かう通路は狭く車が通りぬけることはできませんので、拡幅することで迂回路として利用できるなどと勘違いされないように「通り抜けできません」などの看板を設け周知する予定です。
5	(仮称)かしわら認定こども園の遊具はどのようなものを見つける予定なのか。	大型遊具や自然環境を再現した築山やじゃぶじゃぶ池、樹木、菜園などを配置する計画になっています。
6	保育所の登降所等を避けて工事車両を通行させることがあるが、具体的には何時頃を考えているのか。	作業時間としては、8:00～18:00が基本になります。 工事車両の通行については、3t以上の工事車両の通行が許可されている時間は8:30～17:00ですが、8:30～16:30を基本とするよう考えております。 登降等所が多い時間帯等聞き取りをしていますので、実際の状況を見ながら決定したいと考えています。
7	小学校の法不適合部分の改修とは何か。	(仮称)かしわら認定こども園に建設により敷地境界線が小学校側に近づくため、その影響をうける小学校の校舎の一部の防火設備に変更するための改修工事です。
8	(仮称)かしわら認定こども園は現在の柏原保育所と比べてどのような規模になるのか。	定員規模としては90名→180名の2倍、園舎の延床面積としては500m ² 未満→1247.94m ² の約2.5倍になります。

(仮称) かしわら認定こども園新築工事説明会での質疑とその回答

No	質 疑	質疑に対する回答
9	(仮称) かしわら認定こども園の建物の平面図は示されないのか。	防犯・管理の関係上、詳細な図面はお示ししていません。 1F 部分には職員室、0・1 歳児保育室、調理室を設けます。 2F 部分には、2・3 歳児保育室、多目的室を設けます。 3F 部分には、4・5 歳児保育室を設けます。 4F 部分は園庭と室外機置場になります。
10	工事の安全とは、どのように対応するのか	工事車両の出入口には交通誘導員を配置し、搬出入が多い時、通学・送迎の時間帯には交通誘導員以外も監視を行い、安全を十分に確保したいと思います。 作業工程を重ねないなど、安全のための十分な対策をした上で工事をするつもりですが、子どもの施設が近接しているので予測不可能な事があるかも知れません。 もし危険な状況を感じられたり、見られたりした時にはお声かけいただければと思います。
11	エレベータ、エスカレーターを設置するのか。	エレベータを設置します。エスカレーターは設置しません。
12	平成 29(2017)年 10 月の計画説明会でも話をしたが、多目的広場（あんず広場）、小学校東門内は地元や教職員が行事やイベントなどで使用している。そのスペースがなくなることについて、地区として市に代替地の確保を要望し、検討するとの答えを貰っていたが、その後どうなったか。	工事中には代替地の確保はできませんでした。 学校用地の使用については、教育委員会との協議が必要になるためこの場でお答えはできません。 (仮称) かしわら認定こども園の開園後に改めてご相談いただき、何処をどのような使い方をされるのか、他の場所に影響がないようにどのように配慮いただけるのかなどを協議させていただき、認定こども園の管理・運営に支障がないことを確認した上でお貸しできるかどうかを決定することになります。 なお、認定こども園は土曜日も開園していますので、お貸しできるとしても日曜日になります。
13	現保育所南側の敷地外工事影響範囲とはどのような工事か。工事を行う部分の住民に説明はしているのか。	認定こども園の建設に伴って必要となる南側道路の拡幅工事のことです。 工事範囲に接する住宅にお住まいの方に 1 軒ずつご説明させていただいています。